

部署名：A7北

♥いいね わたしたちの仕事♥

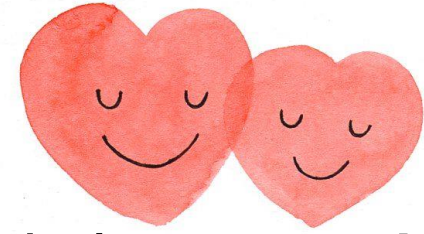
今年度から診療科の編成が大幅に変わりましたが、眼科・泌尿器科の看護師がお互いの看護を教え合い、日々協力し合うことで、新しい環境でも患者さんにとってより良い看護が提供できるようになりました。

眼科の患者さんには、わかりやすい点眼表や説明用紙を用いて点眼指導を行うことで、短い入院期間でも正しい点眼手技を習得していただけるよう介入しています。

泌尿器科の患者さんには、病気と付き合いながら自分らしく過ごしていただけるよう、それぞれの生活に合わせた看護ケアや退院指導を行っています。



部署名：A7北



♥心に残るエピソード♥

尿管癌・多発骨転移で余命数週間と告知された患者さん。全身が痛くて、寝たきりだった患者さんの望みは「家に帰って家族で過ごす」こと。家に帰るために車椅子に乗りたいという患者さん。しかし、終末期でそんなに辛い思いをしてまでリハビリをやる必要があるのかと悩む看護師。そんな葛藤の中、PTと看護師で協力しながら、「痛い、でも大丈夫、少しずつね」と15分以上かけて車椅子に移乗。患者さんは、「ありがとね、ありがとね」と言っ
て、車椅子でラウンジへ行き、夫婦水入らずの時間を過ごすことができました。

私たちは患者さんがどんな状況でもより良く生きたいという気持ちに寄り添うことの大切さを教わりました。

